

令和元年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省R1-28)

施策名	5-7.国際観光資源の整備				
施策の概要	美しい国立公園等の自然を持続的に活用し観光資源の整備等により、国内外の旅行者の地域での体験滞在の満足度の向上を図る。				
達成すべき目標	平成28年3月に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」に掲げる2020年国立公園訪日外国人利用者数1000万人の目標を達成し、「観光先進国」の実現に貢献する。				
施策の予算額・執行額等	区分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
	予算の状況(百万円)				
	当初予算(a)	-	-	5,080	6,863
	補正予算(b)	-	-	0	
	繰越し等(c)	-	-	▲2,731	
	合計(a+b+c)	-	-	2,349	
	執行額(百万円)	-	-	1,682	
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	観光ビジョン実現プログラム2019				

測定指標	基準値	実績値					目標値	達成
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
国立公園訪日外国人利用者数	490万人	490万人	564万人	600万人	694万人	667万人	設定不能	-
年度ごとの目標値		-	-	-	-	-		
滞在環境の上質化に取り組んだ国立公園の利用拠点数	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
	-	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
	-	-	-	-	-	6拠点	10拠点	-
年度ごとの目標		-	-	-	-	5拠点		
利用施設の多言語化	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
	-	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
	-	-	-	-	5施設	18施設	40施設	-
年度ごとの目標		-	-	-	8施設	24施設		
野生動物観光促進事業の実施者数	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
	-	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
	-	-	-	-	-	12者	10者	-
年度ごとの目標		-	-	-	-	10者		
一般公開に向けた改善に取り組んだ野生生物保護センター数	基準値	実績値					目標値	達成
	-	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
	-	-	-	-	-	2施設	3施設	-
年度ごとの目標値		-	-	-	-	1施設		
ビジターセンター等機能強化	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
	-	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
	-	-	-	-	-	33施設	60施設	-
年度ごとの目標		-	-	-	-	32施設		
国立公園一括情報サイトの訪問回数等(接触媒体者数)	基準値	実績値					目標値	達成
	-	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
	-	-	-	-	-	117万	180万	-
年度ごとの目標値		-	-	-	-	-		

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 相当程度進展あり  (判断根拠) 測定指標のうち、国立公園訪日外国人利用者数について、令和元年度は韓国客の減少等の影響を受け前年よりやや減少したが、滞在環境の上質化に取り組んだ国立公園の利用拠点数、野生動物観光促進事業の実施者数、一般公開に向けた改善に取り組んだ野生生物保護センター数及びビジターセンター等機能強化の令和元年度実績値は、目標値を超えるペースで増加している。
	施策の分析	
	次期目標等への反映の方向性	

学識経験を有する者の知見の活用	国立公園満喫プロジェクト有識者会議において、取組内容について報告するとともに、出された意見を施策に反映している。
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	国立公園訪日外国人利用者数推計値
---------------------------	------------------

担当部局名	国立公園課 国立公園利用推進室 自然環境整備課 野生生物課	作成責任者名 (※記入は任意)	熊倉 基之 中島 尚子 山口 富夫 中尾 文子	政策評価実施時期	令和2年9月
-------	--	--------------------	----------------------------------	----------	--------